

登別市郷土資料館開館30周年記念特別展

武士たちの 登別の 移住顛末

明治時代に、登別市に初めて移住してきたのは、
戊辰戦争に敗れ、武士として生き残る道を選んだ
武士団、片倉家とその家臣たちでした。

宮城県白石市から移住した武士たちがどのよう
にして時代の波を越えていったのかを、市指定文
化財である『明治二年以降片倉家北海道移住顛末』
と『黒澤家史料』などから追っていきます。

10月1日(土)
~23日(日)



ミュージアムトーク

「明治時代における登別への移住」

日時：10月8日(土)13時30分～

講師：日野 安信さん

(登別郷土文化研究会会長)

その他：入館料がかかります

大人 190円 / 小中学生 60円



登別市郷土資料館

〒059-0016 登別市片倉町6丁目27-2 TEL/FAX0143-88-1339

開館時間 / 10～17時、入館料 / 大人 190円・小中学生 60円、

特別展期間休館日 / 3・11・12・17日

11月開催特別展の案内

『Do You Know こけし?』

11月1日(火)～23日(水)

自宅の棚や床の間にいつのまにかいたこけし。誰もが名前を知っているこけし。

知っているようで知らないこけしのアレコレを紹介します。
近年、日本のポップデザインとして注目を集めているこけし。
この展示を見れば、こけしがとてもポップでおもしろい日本を代表する民芸だと感じるはずです！